

諸課題解決へ連携を 道設備設計事務所協会



引き続きの連携を呼び掛けた

北海道設備設計事務所協会は24日、ポールスタ
札幌で定時社員総会を

開き、関係機関との連携
・情報交換や建築設備に
関する研修・見学会をは

じめとする事業を盛り込
んだ2024年度事業計
画を承認した。

山田修会長は日頃の協
会活動への協力に感謝
し、「今後は札幌市の冷
房設置や自衛隊施設の強
靱化、改正省エネ法施行
に伴う省エネ基準への適
合で業務量の増加が見込
まれる。その一方、人手
不足や技術者不足、さら
に働き方改革の課題を抱
える」とし、関係団体と
連携して解決に取り組む
ことを伝え、引き続きの
協力を呼び掛けて審議に
入った。

事業計画では関係官公
庁との意見交換や建築設
備に関する研修会、見学
会開催などを決めた。